

茨城県立波崎高等学校

令和8年度 人権教育全体計画

関係法規

- ✦ 日本国憲法
- ✦ 教育基本法
- ✦ 学校教育法
- ✦ 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律
- ✦ 新学習指導要領

校訓

和表協同 自主自律

学校教育目標

心身ともに健やかな社会人としての資質、素養を兼ね備え、地域を愛し、地域に貢献できる人材(人財)の育成

学校経営の重点目標

- ✦ 互いを思いやり、助け合える強いチーム(教職員組織)を目指す
- ✦ 保護者、地域の期待に応え、生徒個々の自己実現に対応する学校を目指すとともに、地域を愛し、地域に貢献する人材(人財)を育成する
- ✦ 学習活動や部活動、HR活動等の学校生活を通して、心身ともに健やかな社会人としての資質、素養を兼ね備えた人材(人財)を育成する

生徒の実態

基本的な生活習慣が身に付いている生徒が多い。あいさつについて外部からの評価が高いものの自ら考え、行動する自主自律の気持ちが課題である。

地域の実態

卒業生の多くは地元・鹿島臨海工業地帯の各企業で活躍しており、地域からは大きな期待が寄せられている。

保護者の願い

基本的な生活習慣が確立し、礼儀作法や学問の基礎・基本を身につけた、社会の即戦力となる人材の育成。

本校の人権課題

友達との関わり方がうまくいかず、トラブルがおきることがある。

人権教育の目標

生命の大切さを知り、思いやりの心を持ち、自他を尊重しようとする態度を育てる。

人権教育推進体制

校長の方針の下、全ての教職員によって、全ての教育活動で人権教育を行う

各教科・各種活動における人権教育の指導方針

教科指導

- ✦ **国語**
言葉によるコミュニケーション能力の育成
- ✦ **公民**
基本的人権への知的理解の充実
- ✦ **数学**
合理的な思考力・判断力の育成
- ✦ **理科**
生命を尊重する態度の育成
- ✦ **外国語**
異文化を尊重する態度の育成
- ✦ **保健体育**
競技を通じたルールの遵守と協働力の育成
- ✦ **情報**
情報モラルの理解と実践
- ✦ **家庭**
男女共同参画への理解と意識の向上

特別活動

- ✦ **ホームルーム活動**
望ましい人間関係を確立し、自分や他者の意見を尊重する態度を養う
- ✦ **学校行事**
社会・公共の場での、自らの在り方をより深く考えさせる
また、主体的な活動や協調性を身に付けさせる
修学旅行を通じて平和学習を行う
- ✦ **部活動**
良い人間関係の構築と情緒豊かな生徒の育成を図る
- ✦ **生徒会活動**
生徒の意思が反映され、創造力や行動力を伸ばし、自己有用感を高めることができる支援を行う
- ✦ **その他関連指導**
福祉活動、自律教育、国際理解教育、性教育、環境教育、生命の教育

道徳教育

- ・ 目標に向かって、希望と勇気をもって努力しようとする態度を育てる
- ・ 思いやりの心を持ち、誰に対しても親切にしようとする態度を育てる
- ・ 生命の大切さを知り、自他の生命を尊重しようとする態度を育てる

家庭・地域との連携

PTA活動、ボランティア活動、企業体験等を通じて学校における人権教育への理解と協力を求める

教職員研修

- ・ 研修センター主催の人権に関する研修会への積極的な参加と校内での研修会の実施
- ・ 茨城県教育委員会発行「人権教育指導資料」に基づき人権に対する理解を共通認識する

社会教育

関係機関、団体等との連携を図り人権問題の正しい認識と理解に努める